

(別表第4)

第三セクター情報公開資料

1 第三セクター名称等									
名称	株式会社 鳥海高原ユースパーク			電話番号	0184-55-2929				
所在地	秋田県由利本荘市矢島町城内字花立96番地			FAX番号	0184-55-2921				
設立年月日	平成4年5月29日			HPアドレス	http://youthpark.jp/				
2 資本金	60,000千円	市出資金	50,250千円	市出資割合	83.8 %				
3 事業内容	1. 花立地区周辺施設の管理運営(花立クリーンハイツ、簡易宿泊施設、花立体育館) 2. 乳製品の製造並びに販売(花立牧場工房ミルジー) 3. 上記の関する一切の事業								
4 財務状況(令和2年3月31日現在)									
貸借対照表から	項目	金額(千円) 税抜			損益計算書から	項目	金額(千円) 税抜		
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度
	総資産	38,862	38,338	32,404		総収入(売上高+営業外収益+特別利益)	140,822	104,946	103,417
	負債	38,684	41,462	37,544		(内市からの補助金・指定管理料)	12,870	13,061	12,037
	(有利子負債)	28,000	30,800	29,800		経常利益	2,461	△ 2,188	△ 1,832
	純資産	178	△ 3,124	△ 5,140		当期純利益	1,082	△ 3,302	△ 2,016
	利益剰余金	△ 59,822	△ 63,124	△ 65,140		減価償却前当期利益	3,051	△ 2,632	△ 1,623
5 役職員の状況(令和2年3月31日現在)									
取締役数(うち市出向者・退職者)		6 (退 1)		正職員数(うち市出向者・退職者)		10 (退 0)			
6 第三セクターへの関与の状況(単位:千円 税込み)									
(1) 公的支援(令和2年3月31日現在)									
項目	前々年度	前年度	本年度	備考(目的、内容、算出根拠等)					
①補助金(助成金)	400	1,024	0						
②利子補給	0	0	0						
③税の減免額	0	0	0						
④その他	0	0	0						
小計	400	1,024	0						
⑤損失補償契約に伴う金利軽減額	0	0	0						
⑥出資金、低金利貸付等に伴う機会費用	0	0	0						
小計	0	0	0						
合計	400	1,024	0						
【参考】指定管理料(税込)	13,500	13,500	13,241	花立地区周辺施設、農林水産物処理加工施設ほか					
(2) その他(令和2年3月31日現在)									
項目	前々年度	前年度	本年度						
①損失保証契約に係る債務残高	0	0	0						
②貸付金残高	0	0	0						
③出資金(増資等)	0	0	0						
合計	0	0	0						
7 添付資料 貸借対照表、損益計算書									

※本資料は、第28期決算報告書(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)に基づいて作成したものである。

決算報告書

(第28期)

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

株式会社 鳥海高原ユースパーク

由利本荘市矢島町城内字花立96番地

0184-55-2929

【報告事項】

第 28 期 事 業 報 告

事業概況

株主の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は当社の業務に対し、格別のご支援ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
この度第 28 期の決算を終えましたので、概況をご報告申し上げます。

令和元年度は、夏から秋にかけての集中豪雨、台風などによる自然災害や、10 月には消費税率の引き上げに当たり軽減税率制度や臨時・特別の措置など各種の対策を実施されております。また、景気は新型コロナウイルス感染症の影響により急速に悪化しており極めて厳しい状況にあります。

県内の経済実態をみても、新型コロナウイルス感染症により弱い動きとなっており、雇用情勢は高水準を維持しているが、改善の動きが弱まっております。

このよな経済状況のもと、安定した経営基盤の強化、確立に向けて鋭意努めて参りましたが、依然として厳しい環境下において、今年度の総売上高 8,956 万円となり昨年度と比較して横ばいとなりました。経費面においては、昨年度ユースプラトーの後始末整理による支出等約 100 万円が今年度はその分がないことと、売りに対して販売管理費が昨年度と比較して 4.2%改善し、営業損益金額で 146 万円圧縮されました。

サービス部（クリーンハイツ、コテージ、ビッグベア）は売上前年比 23.2%減の 2,079 万円、年間利用者数 6,641 人減の 29,254 人となりました。売上減少の要因については、昨年 10 月に団体客がコテージに宿泊いただいた分が、今年はそれが無かったことと、暖冬による雪不足のため、矢島スキー場レストランビッグベアの開店が遅れたことで売りが減少したものであります。製造部（ミルジー、移動販売車、ジャージーハウスカフェ）については、売上前年比 9.4%増の 6,877 万円となりました。この要因としては、移動販売車の稼働数が昨年より 13 回増えたことと、ジャージーハウスカフェが新規オープンしたことで、その分の売りが増えたものであります。ジャージーハウス利用者数は 6,580 人でした。

今後も、社員一同より一層経費節減に努め、鳥海高原エリアのすばらしさを広く情報発信しながら、更なる振興発展のため努力して参りますので、役員の皆様、株主の皆様の一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

部門別事業報告

サービス部

「高原の駅 花立クリーンハイツ」

例年、天候に左右される土地条件にありますが、売上前年比 17.4%減の 1,078 万円となりました。この減少要因としては、食堂部門の人員の入れ替わりにより、仕出し等の予約対応が出来なかったことが影響したものと考えます。シーズン利用者数は昨シーズンから 2,218 人減少した 21,063 人となっております。しかしながら、クリーンハイツと今年度新規オープンしたジャージーハウスカフェの売り上げを足すと、前年度のクリーンハイツ売り上げを上回っております。

来年度より、クリーンハイツ観光案内業務を当社で業務することとなりました。今後は、地元地域へのリピーターを増やしていき、地域の奥深い情報を提供、発信することで魅力ある地域づくりに取り組んで参ります。

「スキー場レストラン ビッグベア」

今シーズンの矢島スキー場オープンは、記録的な暖冬と雪不足の影響を受け、12月の営業が出来なく昨シーズンより 19日間遅い翌年 1月3日からのスタートとなり、同時に当レストランも営業を開始致しております。また、例年売り上げが見込まれる年末年始の営業が出来なかった事により、売上前年比 42.5%減の 440 万円となり、シーズン期間利用者数は昨シーズンから 4,372 人減少した 6,078 人となりました。経費面においては、経費削減として、メニュー料金の改定、食材仕入れの工夫、室内照明やストーブの節電、人員体制の見直し等を実施いたしました。

今後とも、人員配置の効率化と経費の節減に努め、収益性の改善に努めて参ります。

「コテージ」

例年、5月の大型連休（今年度 4月27日～5月6日）や夏休み、お盆期間には半年前より予約が入り満室に近い状態にもありますが、遠方からの一般入り込み客の目減りも顕著であったことから、売上前年比 11.8%減の 562 万円となりました。また、シーズン年間利用者数は、昨シーズンから 51 人減少した 2,113 人となりました。

今後は、花立グラウンドを利用した学生によるスポーツ合宿も積極的に受け入れ、より快適な環境を提供できるように努めて参ります。

製造部

「ミルジー工場 移動販売車」

今年度は、夏から秋にかけて集中豪雨、台風による河川の氾濫・決壊など、自然災害により、畜産業も大きな打撃を受けた年でした。本県には大きな被害がなかったことは幸いでしたが、近年の気候変動等を踏まえ災害に対する備えの必要性について再認識する機会となったところです。

また、3月においては新型コロナウイルス感染症拡大が大きな問題となり、当社においても学校給食用製品の供給が停止した事により製造や販売に大きな影響がでた事もあり、今後も予断が許されない状況となっております。

このような中で、今年度の工場売上前年比 1.4%増の 6,124 万円、移動販売車売上前年比 32%増の 324 万円となり合計では売上前年比 2.5%増の 6,447 万円となりました。自社製品売上シェアでは、売り上げの 50.7%を占めている、ソフトクリームは前年比 5.6%増の 3,070 万円となり、市乳、ヨーグルト、アイスクリーム、チーズはそれぞれ 5.6%増の 1,230 万円、6.8%減の 1,218 万円、12.5%減の 502 万円、6.4%増の 33 万円となりました。業界全体としても、飲料牛乳の需要が低下傾向にあるといわれておりますが、加工品のジャージー製品は徐々に認知度を増してきていることが感じられます。

移動販売車については、例年の各種イベントに加えて週末の大型ショッピングセンター等に出向き、昨年度の稼働数 31 回に対し今年度は 44 回と製造部の売り上げを底上げ致しました。

来年度に向けて、各地域の地元産品との組み合わせによる商品開発や、ジェラート向け業務用牛乳の納入などの依頼を受けており、売り上げにつながる商品開発、販売に積極的に取り組んで参ります。

「ジャージーハウスカフェ」

花立クリーンハイツ改修に伴い、資料展示室からの売り場がクリーンハイツへ移転したため、今年度から同施設を製造工場ミルジーの乳製品を扱ったカフェをオープン致しました。今年度売上高 429 万円、売上原価 174 万円、販売管理費 391 万円、営業損益金額△136 万円、経常損益金額 9 万円となりました。今年度は新規開店に向けて店内の改装、備品の購入等の最低限の経費が掛かったことや、新規という事もあり人員配置を模索しながらの営業でしたが、来年度はその分の掛かり増しが無いものと考えます。

今後は、工場ミルジーの近くにあることの特性を活かして、一般客はもとより工場見学客やコテージ利用客等を対象とした、新鮮なビン牛乳やヨーグルト、チーズ製品を提供していき、クリーンハイツとの相乗効果を図って参ります。

貸借対照表

2020年 3月31日 現在

株式会社鳥海高原ユースパーク

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	17,118,825	【流動負債】	37,395,292
現 金	386,609	買 掛 金	2,067,071
預 金	2,580,658	短 期 借 入 金	29,800,000
売 掛 金	4,696,573	未 払 金	1,227,088
商 品	470,930	未 払 給 与	2,242,375
製 品	2,773,660	未 払 法 人 税 等	184,000
原 材 料	903,577	未 払 消 費 税	1,825,200
貯 蔵 品	5,092,214	預 り 金	49,558
立 替 金	35,976	【固定負債】	148,392
未 収 入 金	178,628	リ ー ス 債 務	148,392
【固定資産】	15,285,029	負 債 の 部 合 計	37,543,684
【有形固定資産】	13,758,089	純 資 産 の 部	
機 械 装 置	8,127,451	【株主資本】	-5,139,830
車 両 運 搬 具	1,541,600	資 本 金	60,000,000
工 具 器 具 備 品	3,975,538	利 益 剰 余 金	-65,139,830
リ ー ス 資 産	113,500	そ の 他 利 益 剰 余 金	-65,139,830
【投資その他の資産】	1,526,940	繰 越 利 益 剰 余 金	-65,139,830
出 資 金	10,000	(うち当期純利益金額)	-2,016,011
差 入 保 証 金	1,500,000	純 資 産 の 部 合 計	-5,139,830
リ サ イ ク ル 預 託 金	16,940	負 債 及 び 純 資 産 合 計	32,403,854
資 産 の 部 合 計	32,403,854		

損 益 計 算 書

自 2019年 4月 1日
至 2020年 3月 31日

株式会社鳥海高原ユースパーク

(単位: 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
食 堂 売 上	9,130,843	
売 店 売 上	6,566,336	
宿 泊 売 上	5,617,971	
乳 製 品 売 上	68,244,748	
売 上 高 合 計		89,559,898
【売上原価】		
期 首 商 品 棚 卸 高	409,008	
食 堂 仕 入	3,227,481	
売 店 仕 入	5,313,788	
商 品 (菓 子 類)	594,058	
合 計	9,544,335	
期 末 商 品 棚 卸 高	470,930	
商 品 売 上 原 価		9,073,405
当 期 製 品 製 造 原 価	45,523,772	
合 計	45,523,772	
製 品 売 上 原 価		45,523,772
売 上 原 価		54,597,177
売 上 総 利 益 金 額		34,962,721
【販売費及び一般管理費】		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計		50,632,587
営 業 利 益 金 額		-15,669,866
【営業外収益】		
受 取 利 息	34	
受 取 配 当 金	100	
雑 収 入	1,491,146	
管 理 受 託 料	12,037,039	
受 取 手 数 料	329,058	
営 業 外 収 益 合 計		13,857,377
【営業外費用】		
支 払 利 息	18,787	
雑 損 失	735	
営 業 外 費 用 合 計		19,522
経 常 利 益 金 額		-1,832,011
税 引 前 当 期 純 利 益 金 額		-1,832,011
法 人 税 等		184,000
当 期 純 利 益 金 額		-2,016,011